

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	4025	(H.27)No.	4025
-----------	------	-----------	------

事務事業名	一般市道舗装事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	田中 悟	

会計区分	事業コード	395001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	一般市道舗装事業	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路舗装費	一般市道舗装事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	2	道路整備
	小 施 策	3	快適な道路環境の形成
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
路面補修により、通行の安全確保に努めます。
事業内容
生活道路の安全性向上を図るため、計画的かつ効率的に道路舗装を進めていきます。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	舗装新設工事 2件 Σ 2,014千円	舗装新設工事 2件 Σ 2,000千円	舗装新設工事	舗装新設工事	舗装新設工事
	舗装補修工事 24件 Σ 49,432千円	舗装補修工事 27件 Σ 57,000千円	舗装補修工事	舗装補修工事	舗装補修工事
	緊急対応補修 88件 Σ 17,146千円	緊急対応補修 100件程度 Σ 20,000千円	緊急対応補修	緊急対応補修	緊急対応補修
	共同施工工事 14件 Σ 13,253千円	共同施工工事 数件 Σ 5,000千円	共同施工工事	共同施工工事	共同施工工事
	その他補修工事 1件 Σ 105千円				

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	81,950千円	84,000千円	86,000千円	88,000千円	90,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400
地方債	74,700	69,600			
その他( )					
一般財源	(0) 2,850	10,000	81,600	83,600	85,600
人工数					
職員	0.92人	0.92人	0.92人	0.92人	0.92人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 6,992千円	6,992千円	6,992千円	6,992千円	6,992千円
①+②総事業費	(0千円) 88,942千円	90,992千円	92,992千円	94,992千円	96,992千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
限られた予算の中で緊急性や有効性に配慮して、129件の道路舗装を実施しました。	年々施設の老朽化が進む中、引き続き、安全な交通環境を確保するため既存道路の整備を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	生活道路の安全性向上を図るため、129件の道路舗装を実施しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
年々施設の老朽化が進んでおり、継続実施と予算拡大が必要不可欠です。	